

「広報」に

道坂田遠山線」の改良工事が完成し、9月6日、県知事等多数の来賓を招いて盛大に竣工式典を挙行し、開通を祝いました。

（昭和63年10月、第289号より）
◎坂田城築城500年記念花火大会開催
ふるさと創生事業の一環として、坂田城築城五百年と公園整備を記念し、湖畔の花火大会が三十数年ぶりに復活・開催されました。

（平成2年9月、312号より）
◎佐瀬町長が退任、六代目町長に實川堅司郎氏が就任
四期16年間町長を務めた佐瀬哲司町長の退任式が、6月15日に行われました。

た横芝中央共同利用施設（文化会館）が、十一月中旬に完成し、その落成式が十二月七日に挙行されることになりました。

◎千葉県東方沖地震発生

昨年12月17日午前11時8分ごろ、千葉県東方沖を震源とした震度5の大地震が発生しました。町内でもかなりの被害があり、改めて地震の恐ろしさを痛感された方も多いのではないでしょうか。

町では、地震直後の17日、19日に町職員、21日には町職員と大総地区消防団を動員して、被害状況調査を行いました。

◎町道坂田遠山線（大総新道）開通

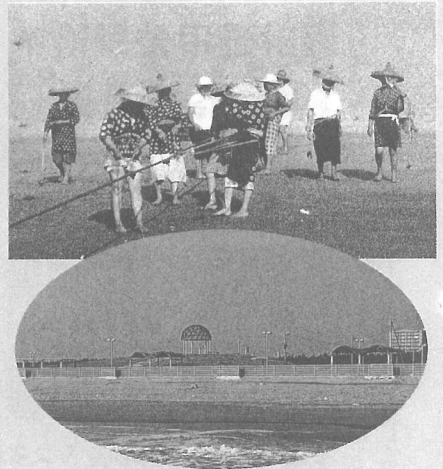
21世紀に向けてのまちづくり、欠くことのできない重要施策として町が取組んできた「町

（平成3年7月、第32号より）
◎ふれあい坂田池公園完成
全面オープンに向けた「最終的な工事が進められていた「ふれあい坂田池公園」がこのほど完成。5月25日に竣工式典が行われました。

式典は公園を会場として行われ、用地にご協力いただいた地権者の方々をはじめ、千葉県知事や近隣の市町村長など大勢の関係者が出席。今後の無事を祈願したあと、實川町長らによってテープカットが行われました。（平成5年6月、第345号より）

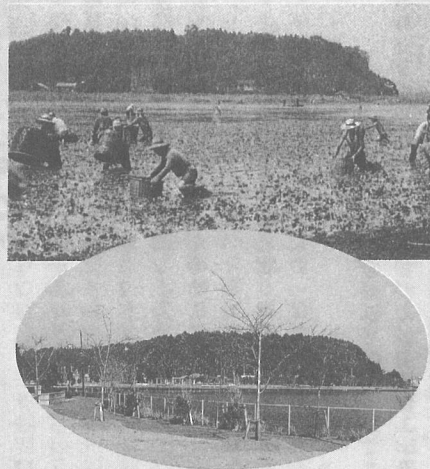
昭和30年代と現在とを写真で比べてみました

●屋形海岸



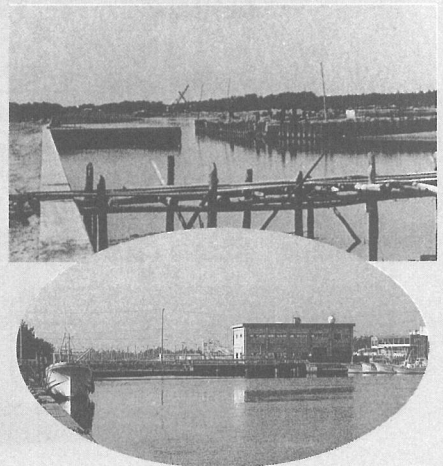
上の写真は、30数年前に屋形海岸で盛んに行われていた地引網漁の模様です。当時、海岸周辺農家では、ほとんどの家庭で農閑期には海に出て漁の手伝いをしたものでした。
現在の屋形海岸は、公園整備も進む夏には大勢の観光客で賑わっています。

●坂田池



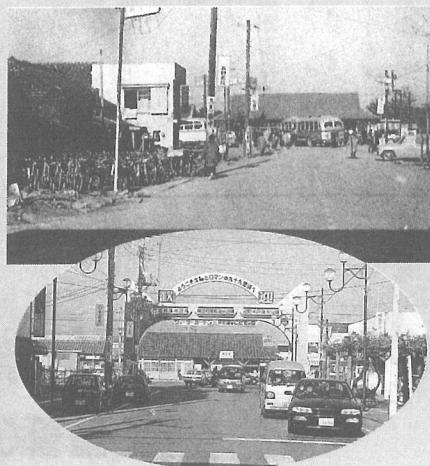
上の写真は、年に一度、坂田池の水をさらって、底でヒチャヒチャはねているコイ、フナ、ウナギなどを捕える「池さらい」の様子です。地域のみなさんは、ここで捕れたものをみんなで食べて、日頃の農作業の苦勞を忘れたものでした。
その坂田池周辺も、今では近代的な公園に姿を変え、町民のみなさんの「いこいの場」となっています。

●栗山川漁港



九十九里浜の片貝漁港と飯岡漁港との中間にあたる横芝に、漁民の強い要望で栗山川漁港が造られました。その後、津水防除施設や護岸も整備されたほか「海の子どものくに」もでき、今では多くの家族連れが、港の見物や釣りにやってくるようになりました。

●駅前広場



ボンネットバスが停車すると、のんびりとした取りで乗客が降り、駅前商店街に歩いていきました。
あれから30数年後、木造の駅舎こそ当時の面影を残しておりますが、周辺舗道も整備され、商店街にもビルが建つなど徐々に近代化が図られています。

※ 町では、「広報よこしば」の40号発行を記念して、平成10年中に広報縮刷版（20号〜40号）の発行を予定しています。昭和56年度からの町行政の歴史が克明に収録されておりますのでぜひご覧ください。
今後、さらにみなさんに親しまれる「広報紙」づくりをめざし、努力いたしますのでご指導のほどよろしく願っています。